

会議録要旨

(令和7年度第2回 一宮市入札監視委員会定例会議)

[入札・契約手続の運用状況等の報告]

令和7年度上半期における建設部・まちづくり部・建築部、環境部及び上下水道部の発注工事について、事務局から入札方式別発注工事総括表等により報告があった。

[検討事案抽出の報告・確認]

検討事案抽出に関する報告が抽出担当委員から提出され、事務局が代読した。

[抽出事案に関する説明及び検討]

○ツインアーチ138外壁塗装塗替工事（週休2日）

・主な質疑

質問・意見	回答（要旨）
<p>・一般管理費が著しく安い、これで外注業者や自社作業員の人件費をきちんと支払うことができるのか。</p> <p>・今回使用する塗料の保証期間はどれくらいか。</p>	<p>・作業員の人件費は直接工事費に算定されており、きちんと支払うことができる。一般管理費が安いのは、会社の利益を極限まで削減したためである。</p> <p>・保証期間ではないが、建築物塗装の一般的な耐用年数は10年から15年とされている。</p>

○平和ポンプ場耐水化改良工事（週休2日）

・主な質疑

質問・意見	回答（要旨）
<p>・入札申込した4者の内の3者が辞退しているが、その辞退理由は何か。</p>	<p>・技術者の確保が困難、積算価格が予定価格超過、協力会社の電気工事業者が多忙というものであった。</p>

○本町通8丁目地内雨水管布設工事（週休2日）

・主な質疑

質問・意見	回答（要旨）
<p>・元工事の契約先がJV（特定建設工事共同企業体）であったが、関連工事の随意契約の契約先がJVとならなかったのはなぜか。</p>	<p>・関連工事とはいえ別工事として発注した工事を、既発注工事のために組まれたJVと随意契約することはできないと判断した。</p>

・今回の随意契約の契約先を、J Vの代表構成員の企業とした理由は何か。	・施工管理や安全管理といった工事のメインの部分でJ Vの代表構成員が担っていたので、現場の状況に精通していると判断した。
-------------------------------------	--

[検討結果のまとめ]

○検討結果

次の点について委員会より要望があった。

- ・従業員の労働環境及び建設業界の品質管理の持続性がしっかりと保たれるようなかたちでの発注業務に取り組まれない。

以上